

岐阜大学技術報告集に寄せて

研究推進・社会連携機構 科学研究基盤センター 田中香お里

第19回岐阜大学技術報告会にご参加の皆様、また会を主催された職員の皆様にはお疲れ様でした。

教育研究は、大学の重要な役割です。大学における高等教育では、教員による講義だけでなく、より専門的また実践的な教育を行うための施設、設備が必要です。こういった実習施設・設備を整備し、直接学生指導にも携わる技術職員の方々は、大学が役割を全うするために欠くことの出来ない業務を担っている縁の下の力持ちの様な存在と考えております。また、科学研究基盤センター（旧生命科学総合研究支援センター）は、研究を行うにあたり、個々の研究者では導入、維持・管理が困難な機器や施設、法令遵守が求められる施設を常に研究者が利用出来る状態で提供することで、全学的な研究支援を行っていますが、こういった支援もセンター所属の技術職員の日々の業務に支えられています。

業務に加えての研究や日々の業務に着目した改善の実績を発表し、学内外に発信する機会として、また相互の情報交換の場として、毎年開催されている技術報告会の意義は、大変高いと感じております。科学技術は日進月歩であり、また時代とともに守るべき法律や社会で必要とされる技術も変化しています。種々の変化に対応し、教員と連携して教育研究をになう技術職員の方々のこういった活動は、プロフェッショナルとしての質の向上、ひいては大学の教育研究力の向上に繋がると確信しております。